

福島は苦境をバネに頑張ります

3/11 東日本大震災によって私達の住む福島県は、巨大地震、大津波、原発事故、それに伴う風評被害と四重苦の中での生活を余儀なくされています。連日、マスコミで報道されていますように、福島第一原発周辺町や北東に延びる放射性雲の通り道となった「飯舘村」等の放射能汚染は確かに酷いものがあります。

福島県は岩手県に次ぐ全国で二番目に広い県で東西に200kmも幅がありますから、原発の影響を殆ど受けていない地域も広範囲に存在します(会津地方など)。私達の所在する福島市は原発から65km程のところであり、東側山間部の一部地域を除けば通常の生活には全く支障がない状況です。我が国には梅雨と台風がある為、自然の力で放射性物質が洗い流された事により、日が経つにつれ放射線濃度は低減しつつあります。

また、私どもが大会を開催する福島市国体記念体育館においては、原発から70km程離れている福島市西部地区に位置し、アリーナ内の放射線量は $0.06 \mu\text{Sv/h}$ と平常時の数値(0.04)とほぼ同じ数値であり、健康を害する数値は検出されておられません。

農作物等からも放射性物質は不検出(ND)が続いていますが、何分、風評被害によって県のあらゆる産業がダメージを受けているのはご存知の通りです。そのような中であって、テコンドーの火を消すまいと私どもは日夜頑張っているところですが、もし、私どもの主催する今大会に皆様のご協力、ご参加を頂ければこれ以上の喜びはありません。1人でも多くのご参加を希望致します。

福島県テコンドー協会

〒960-1102 福島市永井川字壇ノ腰 19-1 サンシードビル2階
TEL 024-546-2522 FAX 024-546-2237

理事長 武田 正博(mobile 090-3123-7009)

立ち上がる 乗り越える 福島

第16回東日本オープンテコンドー選手権大会 実施要綱

- 1, 名 称 第16回東日本オープンテコンドー選手権大会
- 2, 主 催 福島県テコンドー協会・竹生会
- 3, 主 管 東日本オープンテコンドー選手権実行委員会
- 4, 後 援 福島県・福島市・福島中央テレビ・TUFテレビユー福島・福島民友新聞社
(財)福島県体育協会・駐日韓国大使館 韓国文化院 (予定)
- 5, 期 日 平成23年11月20日(日) 午前9時開場 午後5時終了予定
- 6, 場 所 福島市国体記念体育館 サブアリーナ
〒960-8166 福島市仁井田字西下川原41-1 TEL 024-539-5500
東北自動車道福島西インターから車で7~8分
・JR福島駅西口からタクシーで1,000円程度
・JR福島駅東口 福島交通7番ターミナル西口經由土船行から国体記念体育館入口
出発時刻 7:40 → 到着時刻 7:54 料金 大人 260円 (小人 130円)
※このバスを逃すと次のバスは9:25発になります。乗り遅れないように気をつけてください。
- 7, 出場資格 テコンドーを修練する健康な小学生以上の一般男女で、WTF競技ルールを熟知し本大会要綱を遵守できる有級以上の者(白帯は不可)。国籍は問わない。
- 8, 開催種目 対練競技(キョルギ)・品勢(プムセ)の2部門。ジュニア(小・中学生)・一般(高校生以上)の男女。一般は選手権部門、新人戦部門、シニア部門(35歳以上・新設)に分ける。採点は電光掲示板、3審システムを採用する(減点3で失格となるローカルルールを採用)。トラブルがあった場合は、ジャッジペーパーシステムに切り替える。プムセは3審制(採点は出さない)。
- 9, 出場区分 ・小学生低学年(小1~3年)男子・女子部門・小学生高学年(小4~6年)男子・女子部門
※小学生は体重のみで分けると体力差があり過ぎるので、低学年、高学年の体重制にし、更に上級・中級に分ける(選手の出場人数によって変更もあり得る)。

小学生部門(全学年とも体重区分は同じ)	
-20kg級	20kg以下
-23kg級	20~23kg
-26kg級	23~26kg
-30kg級	26~30kg
-34kg級	30~34kg
-38kg級	34~38kg
-42kg級	38~42kg
+42kg級	42kg以上

・中学生 男子・女子部門

中学生 (男子・女子とも体重区分は同じ)	
- 4 0 kg級	4 0 kg以下
- 4 3 kg級	4 0 ~ 4 3 kg
- 4 7 kg級	4 3 ~ 4 7 kg
- 5 2 kg級	4 7 ~ 5 2 kg
- 5 7 kg級	5 2 ~ 5 7 kg
- 6 2 kg級	5 7 ~ 6 2 kg
- 6 7 kg級	6 2 ~ 6 7 kg
+ 6 7 kg級	6 7 kg以上

- ・一般 (高校生以上) 男子・女子選手権部門 (赤帯以上) オリンピック階級 (新5階級)
- ・一般 (高校生以上) 男子・女子 新人戦部門 (青帯以下) ・シニア部門 (35歳以上男子)

男子		女子	
- 5 8 kg級	5 8 kg以下	- 4 9 kg級	4 9 kg以下
- 6 8 kg級	5 8 ~ 6 8 kg	- 5 7 kg級	4 9 ~ 5 7 kg
- 8 0 kg級	6 8 ~ 8 0 kg	- 6 7 kg級	5 7 ~ 6 7 kg
+ 8 0 kg級	8 0 kg以上	+ 6 7 kg級	6 7 kg以上

※本大会はオープン戦であるため、全階級体重±500gまでのアローワンス(許容範囲)を認める。
 ※出場者が少ない場合、合同級を設ける。

- 10, キョルギ WTFルールに基づく全試合トーナメントで行う。ただし、出場選手数によってリーグ戦を検討する。
 【対練】部門 5秒の膠着で『ファイト』命令、10秒以上の膠着状態で後退した方の選手に、警告(キョング)を与える。ティッチャギ、ティフリキ等の攻撃で倒れた場合はキョングとならない。ティッチャギ、ターゲットラチャギ等で中段への攻撃技は2得点で、頭部への蹴りによる攻撃は3得点とする。飛んで顔面を蹴った場合は1点追加し4得点とする。
 試合時間 ジュニアは全試合1分30秒2R・インターバル30秒とする。一般予選は2分2R、インターバル50秒。決勝のみ3Rインターバル60秒とする。20得点先取、10点差をもってローカルルールのRSC(レフリーストップコンテスト)とする。勝負が決しない場合、サドンデスとする。減点は3減点で失格とする(電光掲示板が韓国ルール採用の物である為)。

- 11, プムセ 1) 出場区分 ①小学生男女低学年 ②小学生男女高学年 ③中学生男女 ④一般男女
 【品勢】部門 2) 競技方法 トーナメント方式
 ① 予選トーナメントは太極の中から得意な2章を選んで続けて演武する。
 ② 2者同時に演武し優劣を決する。
 ③ 勝ち抜く度、章を1つのみ変えなくてはならない(出来ない選手は同じでも可)。
 ④ 決勝には有段品勢を入れなくてはならない(出来ない選手は太極のより上の章を入れる)。
 ⑤ トーナメントが組めない場合は、予選同様2つの品勢を演じ採点しタイトルを認定する。
 ⑥ 1位から3位(2名)まで表彰し、賞状及びオリジナルメダルが授与される。

- 12, 選手服装 W T F 公認の白の清潔な道衣でマーク等のプリントは自由とする。キョルギ出場者のボディプロテクター、ヘッドギアは競技の公正を期するため主催者が用意する。アーム及びシンガード、ファウルカップ（道衣の中に着用）は各自が用意する。マウスピース（白か透明なもの・ジュニア部門の着用は自由）、ハンドグローブの着用を義務付ける。マウスピースを使用しない選手は出場できない。フットガードは自由とする。
- 13, キョルギ 各階級 1 位から 3 位（3 位決定戦は行わない。2 名受賞）まで賞状及びオリジナルメダルが授与される。全選手を対象に優秀賞が選ばれる。
- 14, 参加賞 DVD 出場の役員・審判・選手には『記念品』として、大会実行委員会が製作する記念 DVD を贈呈する予定。個人での希望者は有料（2,000 円）。事前にお申し込み下さい。
- 15, 出場費 プレゼント キョルギ部門 6,000 円、ブムセ部門 4,000 円、W エントリー 8,000 円（スポーツ保険・昼食・お茶を含む）。出場申込書は郵送で、出場費は口座に団体毎まとめて振込むこと。都合により不出場となっても出場費は返却されない。
- 16, 参加団体 大会パンフレット掲載の広告を募集しております。恐縮に存じますが、宜しくご協賛下さい。
- 17, 協賛広告 (サイズ 縦 48 mm×横 183 mm・A4 版 1/5 ¥10,000～{前大会パンフレット P24～25 参照})
- 18, 申し込み 平成 23 年 1 0 月 2 6 日（水）必着のこと。未成年者は必ず保護者承諾記入のこと。
- 19, 締め切り
- 20, 審判員要請 参加団体には、ボランティア審判員の派遣をお願い致します（紺ズボン、白系シューズとする。審判員にはオリジナルシャツ（オレンジの長袖、大会マーク入り）、ネクタイを支給（返却不要）。防寒対策にスタッフジャンパーを貸与する（要返却）。（エントリーの際、身長・体重を明記）
- 21, 服装について ※審判員はコーチとしてセコンドに付く事は出来ない。

競技運営に関する要綱

- 19, 集合時間 午前 9 時に会場内に集合。
- 20, 受付・計量
- ① 選手は軽スポーツ室にて受付、ジュニア男子軽量級より女子、一般男子、女子の順で計量を行う。本大会はオープン戦であるため体重アローワンス（許容範囲）は±500g としてあるが、それ以上を超える不合格者は 1 時間以内に再計量を行う。時間を超過しても不合格の場合は失格となる。計量合格者に I D カード（防具交換カード）と昼食引換券が渡される。
 - ② 計量終了後、サブアリーナ会場内 A コートにて選手ミーティングを行う。
 - ③ 審判員はメインアリーナ内本部席前に集合し、B コートにてミーティングを行い、ハンドシグナルと確認事項をチェックする。
- 21, 開会式典 午前 1 0 時予定。役員は本部席に、審判員・全選手はロビーに集合。審判員、男子軽量級から順に整列し、プラカードを持った者を先頭に入場行進を行う。選手は全員道衣・シューズを着用、ジャージ等は認めない。

- 21, 記念撮影 開会式終了後、大会タイトルを背に行うので全員移動しないで待機する。
※集合写真（2 E版）はDVDと一緒に各団体に1枚贈呈（予定）。
- 22, 防具貸出 防具は出場の2試合前に、装着エリアでIDカードと交換して貸出しを受ける。
試合待機 防具を装着した選手は、セコンドと一緒にコート前に指定したネクストシートに待機する。試合後は防具を戻しIDカードを受け取る。
- 23, セコンド コーチらしい品位ある服装で原則、指導者が付く。選手同士がセコンドに付く場合には道衣以外の物を着用の上、シューズを履くこと。
- 24, 撮影者用 IDカード 競技場内には役員・選手以外は入れない為、各団体に1枚の「撮影用IDカード」を配布する。出場選手が多い団体は2枚支給する。ただし、声を出しての応援行為はできない。違反した者は退場となる。
- 25, 棄権カード 負傷等で不出場となる選手は防具装着エリアの伝令係に事前に配布してある「棄権カード」に記名の上、提出する。
- 27, 会場移動 会場内は土足厳禁。スリッパ等の用意が無い為、参加者は上履き持参のこと。
について
- 28, 救急班 選手が負傷した場合、本部席に『メディカルセンター』が設置してありドクターと看護師が待機している。負傷をして通院以上の措置を取らなくてはならない場合、保険請求の可能性もある為、後に大会事務局まで連絡をすること。
- 29, 昼食 昼食は午前11時30分頃よりサブアリーナ会場入口受付にて団体ごと昼食引換券と交換する。食事後は空容器を同じ受付に返却すること。団体毎にゴミ袋を配布してあるので、ゴミはまとめて場内設置のゴミ箱に納める。
- 30, 閉会式典 行進は行わない。審判員と選手は、開会式典と同じ形に競技場中央コートに整列する。
※表彰は用意されたバックボード前の表彰台にて行う。カメラをお持ちの方は、自由に撮影を行ってください。
31. 問い合わせ 竹生会事務局
申し込み先 〒960-1102 福島県福島市永井川字壇ノ腰 19-1 サンシードビル2F
TEL 024-546-2522 FAX 024-546-2237
担当：武田 正博（竹生会首席師範） 携帯 080-3382-4993
李 光浩（福島県協会専属師範） 携帯 090-6688-8636 ※ 現在兵庫県在住
- 32, 振込先 東邦銀行 南福島支店（普）634025
特定非営利活動法人 全国テコンドー道場協議会

第16回東日本オープンテコンドー選手権大会 チーム全体申込名簿

所属団体名 _____

申込責任者 _____

連絡先 _____

No.	氏名	性別	年齢	出場区分	選手・コーチ いずれかを○で囲む	段・級位
1		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	役員・監督・審判・コーチ	
2		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	役員・監督・審判・コーチ	
3		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	役員・監督・審判・コーチ	
4		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	役員・監督・審判・コーチ	
5		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
6		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
7		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
8		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
9		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
10		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
11		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
12		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
13		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
14		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	
15		男・女		Kキョルギ・Pフムセ	選手	

※ 不足の場合はコピーして追加して下さい。

※ 弁当注文について

東日本オープン出場の役員・審判員・選手には弁当が出ます（コーチには出ません）。体育館の近くにはコンビニ
お店がありませんので、選手以外で弁当を希望する方は事前に注文してください（1ヶ ¥700・お茶付き）。

数量 個, 合計 円

第16回 東日本オープンテコンドー選手権大会

参加申込書 (選手用)

※ パンフレット掲載の為、道衣着用での写真をお願い致します。

協会・道場名 ()

フリガナ				写真① 縦 40 mm × 横 30 mm 裏面に所属・氏名を記入 ※パンフレット掲載用のため 道衣着用のもの		
氏名						
氏名の英字表記 (パスポートと同じ)						
住所		〒 -				
電話番号			Fax			
生年月日	西暦	年	月	日	年齢	※ 11/20 時点 才
級/段位	級 品 段		出場区分	小・中【 年生】 一般・シニア		
身長			cm	体重	kg	
フリガナ				所属先 (学部)		
勤務先 (学校) 名				電話番号		
出場階級 (数字・出場クラスを○で囲み、階級を記入して下さい)	1, キョルギ			2, プムセ		
	小学生【低・高】		男・女	小学生【低・高】		
	中学生	シニア		中学生	男・女	
一般【新人・選手権】			一般			
主な戦績						

私は本大会に選手として出場しますが、大会中の負傷や事故に関することは自己責任とし、主催者に賠償を求めないことを誓約します。

選手署名

印

保護者署名

印

※ 出場選手については、主催者側でスポーツ障害保険に加入しております。

※ 成人に達している者は、本人の署名捺印をもって有効と致します。

